

「三井アウトレットパーク台中港」第2期開発計画着工

第2期 約50店舗が2022年開業予定
約220店舗にスケールアップ より多様で、より満足いただける施設へ

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区、代表取締役社長:菰田正信)は、台湾三井不動産株式会社(所在:台湾)を通じて、「三井アウトレットパーク台中港」の第2期開発計画に着手することを決定しましたのでお知らせいたします。今般の増床により、店舗数は現在の約170店舗から約220店舗へと拡大します。

当施設は、台湾初の港隣接型ショッピングモールとして、2018年12月に第1期エリアを開業いたしました。170店舗以上の国内外の有名ブランドの充実に加え、高さ60メートルの観覧車や港展望台、台湾唯一となる屋内型の雪のテーマパークである「SNOW TOWN」などの新業態のエンターテインメント施設といった多様な特徴を備えております。開業初年度には延べ800万人にご来館いただき、以降も様々な年齢層のお客さまにご愛顧いただいております。今般の増床により、さらにお客さまからご支持いただける魅力的な施設を目指してまいります。

第2期の計画は、1階建てのオープンモール型となっており、セレクトショップ、インターナショナルブランドに加え、台湾で人気のある日系ブランドおよび飲食店等の約50店舗を誘致し、当該エリアのさらなる賑わいを創出します。

現在当社は、台湾において、開発中の物件を含め計5施設の商業施設(「アウトレットパーク」事業3施設、「リージョン型ショッピングセンター(ららぽーと)」事業2施設)を推進しております。マレーシア・中国をあわせたアジア全体では、計9施設の展開となります。当社グループが国内外の合計100を超える商業施設の開発・リーシング・運営を通して培ったノウハウを最大限に生かすとともに、今後も海外事業の更なる拡大に注力してまいります。

本リリースのポイント

- ・「三井アウトレットパーク台中港」第2期開発計画に着手することが決定。2022年に開業予定。
- ・第2期計画では、セレクトショップ、インターナショナルブランド、日系ブランド、飲食店など約50店舗を誘致し、第1期と合わせ約220店舗にスケールアップ。



「三井アウトレットパーク台中港」エリア全体 イメージパース



「三井アウトレットパーク台中港」第2期館内 イメージパース

■ 物件概要

所在地	台湾 台中市台湾大道 10 段		
交通アクセス	主要幹線台湾大道にて市中心部から約 22km(車で約 45 分) 南北の大動脈である国道 3 号線「沙鹿 IC」から約 8km		
事業主体	三中港奥特萊斯股份有限公司		
事業形態	アウトレットモール		
敷地面積	約 180,000 m ²		
	第 1 期	第 2 期	第 1 期・第 2 期 計
延床面積	約 60,000 m ²	約 13,000 m ²	約 73,000 m ²
店舗面積	約 35,000 m ²	約 8,000 m ²	約 43,000 m ²
店舗数	約 170 店舗	約 50 店舗	約 220 店舗
構造・建物規模	RC 造地上 1 階建 (一部地上 2 階建)	RC 造地上 1 階建	
スケジュール	2018 年 12 月 12 日 第 1 期開業 2020 年 11 月 25 日 第 2 期着工 2022 年 第 2 期開業(予定)		



「三井アウトレットパーク台中港」第 1 期 外観

【三井不動産の海外戦略について】

当社グループは、グループ長期経営方針「VISION 2025」にて、「グローバルカンパニーへの進化」を掲げており、海外事業の飛躍的な成長を目指しています。これまでに、アメリカ・イギリスの欧米諸国に加え、アジア諸国・地域での事業を展開しています。商業施設事業は、クアラルンプール、台湾諸都市でのアウトレット事業、上海、クアラルンプール、台湾諸都市でのららぽーと事業を推進しています。また、シンガポール、タイ、中国他アジア諸都市での住宅事業、台北ではホテル事業、バンコク近郊では物流施設事業、バンガロールではオフィス事業を推進しており、拡大する消費を積極的に取り込み、現地に貢献しながら早期に利益を拡大すべく、成長著しいアジアでの事業を積極的に推進しています。今後も更なる事業の拡大を目指しています。

【三井不動産の台湾での事業について】

2016年に設立した現地法人(台湾三井不動産股份有限公司)を投資拠点として、台湾各地で商業施設、ホテル事業および住宅事業の計11物件を推進しています。また、物流施設、複合開発事業などの展開を目指し、今後更なる事業の拡大をはかります。

主要用途	所在エリア	物件名	オープン
アウトレットパーク	新北市林口区	三井アウトレットパーク 台湾林口	2016年1月
	台中市	三井アウトレットパーク 台中港	2018年12月
	台南市帰仁区	(仮称)三井アウトレットパーク 台南	2022年(予定)
リージョナル型 ショッピングセンター	台北市南港区	(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーと台湾南港	2022年(予定)
	台中市東区	(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーと台中	2022年(予定)
ホテル	台北市大安区	MGH Mitsui Garden Hotel 台北忠孝	2020年8月
	台北市中正区	(仮称)中山忠孝ホテル	2022年(予定)
	台北市松山区	(仮称)敦化北路ホテル	2024年(予定)
住宅	新北市三重区	三松 MPARK	2021年(予定)
	台南市安平区	(仮称)台南永華路プロジェクト	2025年(予定)
	新北市中和区	(仮称)中和板南路プロジェクト	2027年(予定)



<添付資料1> 位置図

【広域図】



【敷地内配置図】



<添付資料 2> 三井不動産が海外で展開する商業施設

国/地域	物件名	開業年	店舗数 (約)	店舗面積 (約)
中国	三井ショッピングパーク ららぽーと上海金橋	2021年(予定)	220店舗	60,000㎡
	(仮称)上海蓮花路駅ビル 商業施設	2021年(予定)	90店舗	16,500㎡
台湾	三井アウトレットパーク 台湾林口	【1期】2016年	220店舗	45,000㎡
		【2期】2024年(予定)	90店舗	27,400㎡
	三井アウトレットパーク 台中港	【1期】2018年	170店舗	35,000㎡
		【2期】2022年(予定)	50店舗	8,000㎡
	(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーと台湾高雄	2022年(予定)	250店舗	70,000㎡
	(仮称)三井アウトレットパーク 台南	【1期】2022年(予定)	160店舗	33,000㎡
【2期】2025年(予定)		60店舗	11,500㎡	
(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーと台中	2022年(予定)	270店舗	68,000㎡	
マレーシア	三井アウトレットパーク クアラルンプール国際空港セパン	【1期】2015年	130店舗	24,000㎡
		【2期】2018年	70店舗	9,900㎡
		【3期】2021年(予定)	50店舗	10,100㎡
	(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーとクアラルンプール	2021年(予定)	300店舗	82,600㎡
合計		9 物件	2,130店舗	501,000㎡



<添付資料 3> 三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 1 つの目標に貢献しています。

目標 11 住み続けられるまちづくりを



<リリース画像のダウンロードサイト>
<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/press/>